

## ＜ 合歓のうた ＞

### ― 初春を<sup>はつ</sup>壽ぐ 宝子の<sup>たから</sup> 聲 光る 合歓 ―

はじける笑顔で開口一番「あけましておめでとうございます」と園庭に松中っ子の声が響きます。足どりも心なしか弾んでいて軽やかです。

2022 年新しい年の始まりですが、まず第一に願うことは「心と身体の健康」です。「よくあそび」「よく食べ」「よく眠る」。バランスの良い生活は、子どもの能力を更に高めます。成長してゆく上で欠かすことの出来ない「見る力」「聞く力」「考える力」は、日々の生活の中で培われます。「こうすべき」「こうあらねば」等意図的な言動よりも、さり気なく無意識に発信している言葉や行動が、時に豪速球で、時にスローボールで子どもの心を揺さぶり、育むように思えるのです。保育者は勿論ですが「親の振り見て子は育つ」と申します。つまりはその人の生き様、その人そのものが感化せずにはおかないのでしょう…。子ども達の瞳は、前を見据えて各々期待に胸をふくらませているようです。私達大人は身体の成長は望めませんが、子ども達の伸びゆく心に置いてけぼりを食わぬよう受け止める感性を磨きたいものです。子どもと「がぶり四つ」で取っ組み合える日はつかの間です。「大丈夫!! 大丈夫!!」「見ているヨ」「応援しているヨ」とサインを送り続け、チャレンジ、スランプ、クリアとその時々の子どもの心模様を愛しみつつ次へのステップへとつないでまいりましょう。

